

F16D 回転伝達用継ぎ手 (回転運動を伝達する伝動装置 F 1 6 H, 例 . 流体伝動装置 F 1 6 H 3 9 / 0 0 ~ F 1 6 H 4 7 / 0 0 ); クラッチ (電動クラッチ H 0 2 K 4 9 / 0 0 ; 静電気の吸引力を利用したクラッチ H 0 2 N 1 3 / 0 0 ); ブレーキ (車両用電気的制動方式一般 B 6 0 L 7 / 0 0 ; 電動のブレーキ H 0 2 K 4 9 / 0 0 ) [ 2 ]

#### サブクラス内の索引

##### 継ぎ手

一般 ..... 1/00  
たわみ; 衝撃; すべり継ぎ手 ..... 3/00; 5/00; 7/00  
安全部材をもつもの ..... 9/00  
動力伝達手段として流体を用いるもの .. 31/00, 33/00, 39/00  
クラッチ  
機械的に作動されるもの  
部材が直接接触しているもの ..... 11/00, 13/00, 17/00  
分離した部材をもつもの ..... 15/00  
その他のもの; 組み合わせたもの ..... 19/00; 21/00  
細部 ..... 23/00  
非機械的に作動されるもの  
流体によるもの ..... 25/00, 29/00  
磁気的に作動されるもの ..... 27/00, 29/00  
電気的に作動されるもの ..... 28/00, 29/00  
動力伝達手段として流体をもちいるもの ..... 31/00-37/00  
フリーホイール, 自動式のもの ..... 41/00, 43/00, 45/00  
組み合わせたもの ..... 45/00, 47/00  
クラッチの外部制御 ..... 48/00  
フリーホイールまたはフリーホイールクラッチ 41/00, 45/00  
ブレーキ  
機能の特徴とするもの ..... 49/00-55/00  
液体または気体の抵抗を用いるもの ..... 57/00  
自動式のもの ..... 59/00  
吸収エネルギーを利用する手段をもつもの ..... 61/00  
その他のもの ..... 63/00  
細部 ..... 65/00, 69/00, 71/00  
作動状態を監視するもの ..... 66/00  
異なる機構を組み合わせたもの ..... 47/00, 67/00

##### 継ぎ手

1/00 2つの同心軸または他の可動機械要素を固定的に結合する継ぎ手 (クランクをその軸に取り付けるためのもの F 1 6 C 3 / 1 0 )  
1/02 ・ 2つの接する軸またはそれに類似するものを結合するためのもの  
1/027 ・ 分離できないもの, 例 . 接着, 溶接または類似のものを含む [ 6 ]  
1/033 ・ 回転軸に垂直な二面を締めることによるもの, 例 . ボルトで締めたフランジを有するもの [ 6 ]  
1/04 ・ クランプハブをもつもの; ハブと長手方向のキーをもつもの

1/05 ・ 少なくとも一組の円すい面に作用する軸方向荷重により半径方向に締め付けられるもの [ 5 ]  
1/06 ・ 軸上または軸端に部材を取り付けるためのもの (船舶用プロペラの軸への取り付け B 6 3 H 2 3 / 3 4 )  
1/064 ・ 分離できないもの [ 6 ]  
1/068 ・ 接着, 溶接または類似のものを含むもの [ 6 ]  
1/072 ・ 塑性変形を含むもの (プラスチック溶着 F 1 6 D 1 / 0 6 8 ) [ 6 ]  
1/076 ・ 回転軸に垂直な二面を締めることによるもの, 例 . ボルトで締めたフランジを有するもの [ 6 ]  
1/08 ・ クランプハブをもつもの; ハブと長手方向のキーをもつもの  
1/09 ・ 少なくとも一組のテーパ面に作用する軸方向荷重により半径方向に締め付けられるもの [ 5 ]  
1/091 ・ 室に配置されたテーパピストンを流体の圧力によって軸方向に動かすことで締め付けるもの [ 8 ]  
1/092 ・ 一組の円すい状の接合面が結合されるハブと軸にあるもの [ 8 ]  
1/093 ・ 少なくとも1つの円すい面を形成する, 1つまたは複数の弾性または分割された円すいリングを拡張または収縮させることにより締め付けるもの ( F 1 6 D 1 / 0 9 1 が優先 ) [ 8 ]  
1/094 ・ 互いに接合する円すい面を有する, 1または複数組の弾性または分割されたリングの一方を収縮させ, 他方を拡張させることにより締め付けるもの [ 8 ]  
1/095 ・ リングの収縮のみにより締め付けるもの [ 8 ]  
1/096 ・ 1または複数のリングが軸とハブとの間にあるもの [ 8 ]  
1/097 ・ リングの拡張のみにより締め付けるもの, 例 . 拡張リングがハブとの間にあるもの [ 8 ]  
1/10 ・ 共に軸方向に動かしただけで2つの部材が迅速に結合される継ぎ手  
1/104 ・ 継ぎ手とともに回転し, 摩擦のみで作動する保持手段を有するもの [ 6 ]  
1/108 ・ 継ぎ手とともに回転し, 相互係合部材により作動する保持手段を有するもの, すなわち, ポジティブカップリング [ 6 ]  
1/112 ・ 相互係合部材がトルク伝達面からなるもの, 例 . バヨネットジョイント [ 6 ]  
1/116 ・ 相互係合部材が継ぎ手部材の一つの表面上の連続または中断した円周溝を含むもの (軸上にハブを保持するためのサークリップ F 1 6 B 2 1 / 1 8 ) [ 6 ]

# F 1 6 D

1/12	・軸心のまわりにその部材の調整が可能であるもの（作動中におけるもの F 1 6 D 3 / 1 0 ）		
3/00	たわみ継ぎ手，すなわち駆動中に連結された部材の間での運動を許容する手段をもつもの（単に軸方向の変位だけで結合を分離することのできる継ぎ手 F 1 6 D 1 / 1 0 ；すべり継ぎ手 F 1 6 D 7 / 0 0 ；流体継ぎ手 F 1 6 D 3 1 / 0 0 ~ F 1 6 D 3 9 / 0 0 ）		
3/02	・特殊な機能に適合されるもの[ 2 0 0 6 . 0 1 ]		
3/04	・半径方向の変位を許容するために特に適合されるもの，例．オルダム継ぎ手		
3/06	・軸方向の変位を許容するために特に適合されるもの		
3/08	・交差角に対応する角度に曲げられる中間バーを備えた，交差軸のための継ぎ手		
3/10	・作動している間に 2 つの同心軸の角度関係を変える手段をもつ継ぎ手		
3/12	・衝撃または振動を吸収するためのエネルギー蓄積に特に適合されるもの（流体要素を利用することによるもの F 1 6 D 3 / 8 0 ）		
3/14	・振動を減衰するかまたは衝撃を吸収するために摩擦継ぎ手と組み合わせられるもの		
3/16	・屈曲性が枢着またはすべりまたはころがり連結部材により生じる自在継ぎ手		
3/18	・継ぎ手部材がすべりながら給合する歯をもつもの		
注			
このグループにおいては，下記の用語は以下に示す意味で用いる：			
“ 継ぎ手部材 ” は継ぎ手が間そうされる軸またはそれと同等な部材に取りつけられ，かつこれらと一体になって回転する駆動要素と被動要素を意味する。駆動要素と被動要素を中間で連結する中間要素はここでいうそれと同等な部材とみなす。[ 4 ]			
3/19	・歯が弾性物質または弾性構造のもの		
3/20	・一方の継ぎ手部材が他方の継ぎ手部材のスリーブの中に入りすべりまたはころがり部材によってそこに結合されるもの（ F 1 6 D 3 / 2 4 が優先 ）[ 4 , 5 ]		
3/202	・一方の継ぎ手部材が，半径方向に突出する複数のピンをもつもの，例．トリボード継ぎ手 [ 5 ]		
3/205	・そのピンがその継ぎ手部材の半径方向外方に伸びているもの [ 5 ]		
3/207	・そのピンがその継ぎ手部材の半径方向内方に伸びているもの [ 5 ]		
3/22	・ボール，ローラまたは同様のものからなる複数のころがり部材が，双方の継ぎ手部材の複数の溝または受け穴の中で案内されているもの [ 3 , 5 ]		
3/221	・そのころがり部材がその一方の継ぎ手部材の受け穴内にあるもの [ 5 ]		
3/223	・そのころがり部材が双方の継ぎ手部材の複数の溝内で案内されているもの [ 5 , 2 0 1 1 . 0 1 ]		
3/2233	・そのトラックが中間に変曲点をもつ 2 つのカーブからなる場合，すなわち S トラック継ぎ手 [ 2 0 1 1 . 0 1 ]		
3/2237	・その溝が半径と隣接の直線からなる場合，すなわちアンダーカットフリー [ U F ] 型の継ぎ手 [ 2 0 1 1 . 0 1 ]		
3/224	・各継ぎ手部材の溝の中心線が球面上にあるもの [ 5 , 2 0 1 1 . 0 1 ]		
3/2245	・その溝の中心が継ぎ手の中心からオフセットしている場合 [ 2 0 1 1 . 0 1 ]		
3/226	・各継ぎ手部材の溝の中心線がそれぞれの継ぎ手部材と同芯の円筒面上にあるもの [ 5 ]		
3/227	・継ぎ手が伸縮するもの [ 5 ]		
3/229	・各溝の中心線がそれぞれの継ぎ手部材の軸と平行な平面上にある 3 稜形の継ぎ手部材（ F 1 6 D 3 / 2 2 4 , F 1 6 D 3 / 2 2 6 が優先 ）[ 5 ]		
3/24	・双方の継ぎ手部材上で，重複している駆動面，例．歯，の間にあるボール，ローラまたは同様のものからなるもの [ 3 , 5 ]		
3/26	・フック継ぎ手，または各継ぎ手部材がピボットによりまたはすべり可能に連結される同等な中間要素をもつ他の継ぎ手（ F 1 6 D 3 / 1 8 , F 1 6 D 3 / 2 0 が優先 ）		
3/27	・枢動可能またはすべり可能に互いに連結された 2 つ以上の中間部材をもつもの，例．凸縁とスリッパ型の継ぎ手 [ 5 ]		
3/28	・相互連結用のピボットが弾性部材を含むもの		
3/30	・継ぎ手が定速回転するように特に適合されているもの		
3/32	・それぞれが 2 つの互いに垂直なトラニオンまたはベアリングをもっている 2 つの中間要素を備えていることによるもの		
3/33	・ボールまたはローラベアリングをもつもの		
3/34	・みぞの中または歯部間で案内される突起，ピン，ボールまたはそれに類似するもので両部材が連結されるもの		
3/36	・継ぎ手部材と中間要素との間の各ピボットが 1 つのボールからなるもの		
3/38	・互いに垂直な 2 つの軸上に配置され		

	たトラニオンまたはベアリングをもつ中間要素を1つだけもつもの ( F 1 6 D 3 / 3 6 が優先 )		に他方の継ぎ手部材のピンを取り囲んでいるもの
3/40	・・・・交差軸上で外側に向けられている2対のトラニオンを備える中間要素をもつもの	3/72	・中間要素の両継ぎ手部材への取り付け部が軸方向に離れているもの ( F 1 6 D 3 / 5 6 が優先 )
3/41	・・・・ボールまたはローラベアリングをもつもの	3/74	・・・・一つまたはそれ以上の中間要素がゴムまたはその他の可とう性物質でできているもの
3/42	・・・・ベアリングまたは内側に向けられているトラニオンのあるリング状の中間要素をもつもの	3/76	・中間要素が一つの弾性のあるリングとして形づくられ、軸上に中心が置かれて一方の継ぎ手部材の一部を取り囲むと共に他方の継ぎ手部材のスリーブに取り囲まれるもの
3/43	・・・・ボールまたはローラベアリングをもつもの	3/77	・・・・そのリングが金属であるもの
3/44	・・・・みぞの中または歯部の間で案内される突起、ピン、ボールまたはそれに類似するもので中間要素が継ぎ手部材に連結されているもの	3/78	・中間要素が一つの弾性のあるディスクまたは平らなリングとして形づくられ、両継ぎ手部材の軸に垂直に配置され、且つそのディスクまたはリングの異なる組の点が各継ぎ手部材に取り付けられるようになっているもの、例・ハーディ継ぎ手
3/46	・・・・各継ぎ手部材が中間要素上のみぞまたは突起を包んでいるもの	3/79	・・・・そのディスクまたはリングが金属であるもの
3/48	・一方の継ぎ手部材が、軸に平行に配置されそして他方の継ぎ手部材の穴に挿入されているピンをもつもの	3/80	・流体が利用されるもの ( 流体すべり継ぎ手 F 1 6 D 3 1 / 0 0 ~ F 1 6 D 3 5 / 0 0 )
3/50	・1つまたはそれ以上の中間要素によって結合されている継ぎ手部材をもつもの ( F 1 6 D 3 / 1 6 が優先 )	3/82	・空気を満たしたチューブの形式の継ぎ手要素をもつもの
3/52	・中間要素が一つの連続した帯板、スプリングまたは類似のものからなり、両継ぎ手部材と多くの場所で見あうもの	3/84	・おおう物、例・ケーシング、カバー；それに特に適合される密封手段
3/54	・並んで配置されると共に歯またはそれに相当するものをもつ2つのホイールを取り巻くチェーンまたは細板をもつ継ぎ手	5/00	衝撃継ぎ手、すなわち被動部材を交互に加速し減速する継ぎ手 ( 流体継ぎ手 F 1 6 D 3 1 / 0 0 ~ F 1 6 D 3 9 / 0 0 )
3/56	・中間要素が、例えば軸の半径方向または軸に平行に配置された、弾性のある金属帯板、弾性のある丸棒、または類似のものからなり、これらの部材が全負荷によって共同的にせん断負荷されるもの	7/00	すべり継ぎ手、例・過負荷の際に、衝撃を吸収するためにすべるもの ( たわみ軸継ぎ手と組み合わせられるもの F 1 6 D 3 / 1 4 ; 流体すべり継ぎ手 F 1 6 D 3 1 / 0 0 ~ F 1 6 D 3 5 / 0 0 )
3/58	・・・・中間要素がゴムまたはそれに類似の物質よりなるもの	7/02	・摩擦形式のもの [ 2 0 0 6 . 0 1 ]
3/60	・中間要素が、両方の継ぎ手部材に取り付けられた押圧または引張りリンクからなるもの ( F 1 6 D 3 / 6 4 が優先 )	7/04	・ラチェット形式のもの
3/62	・・・・リンクまたはその取り付けが弾性的であるもの	7/06	・・・・中間ボールまたはローラをもつもの
3/64	・中間要素が、両方の継ぎ手部材の実質的に半径方向の壁面の間に配置された弾性のある要素からなるもの	7/08	・・・・係合と切り離しの間で軸方向に動くもの [ 5 ]
3/66	・・・・その要素が、例えばコイルの形の金属であるもの	7/10	・・・・係合と切り離しの間で半径方向に動くもの [ 5 ]
3/68	・・・・その要素がゴムまたはそれに似た物質であるもの	9/00	結合を切り離すための安全部材をもつ継ぎ手
3/70	・中間要素が弾性のある要素からなり、一方の継ぎ手部材の穴に配置されると共に	9/02	・熱手段によるもの、例・部材を溶融するもの [ 6 ]
		9/04	・引張り破壊によるもの [ 6 ]
		9/06	・剪断応力に基づく破壊によるもの [ 6 ]
		9/08	・回転軸を取巻く小径部分上の、例・軸の剪断頸部 ( F 1 6 D 9 / 1 0 が優先 )

# F 1 6 D

[ 6 ]

- 9/10 ・ ・ 再接続できるように結合を切り離した後，移動可能な部分をもつもの，例．前進可能なシャープピン [ 6 ]

## 機械的に作動されるクラッチ部材をもつクラッチ；クラッチの同期装置

- 11/00 部材が相互に係合する部分を有するクラッチ（同期装置 F 1 6 D 2 3 / 0 2 ；自動クラッチ F 1 6 D 4 1 / 0 0 ~ F 1 6 D 4 5 / 0 0 ；外部制御 F 1 6 D 4 8 / 0 0 ）
- 11/02 ・ クラッチに取付けられた部分が固定的に取付けられた部材に接触することによって結合が切り離されるもの
- 11/04 ・ ・ 軸方向にのみ動けるクラッチ部材をもつもの
- 11/06 ・ ・ 軸方向のみ以外の別の方向にも動けるクラッチ部材をもつもの，例．回転キー
- 11/08 ・ 非回転部分を軸方向に動かして作動するもの [ 2 0 0 6 . 0 1 ]
- 11/10 ・ ・ 軸方向にのみ動けるクラッチ部材をもつもの
- 11/12 ・ ・ 軸方向のみ以外の別の方向にも動けるクラッチ部材をもつもの
- 11/14 ・ 軸方向にのみ動けるクラッチ部材をもつもの（ F 1 6 D 1 1 / 0 2 ， F 1 6 D 1 1 / 0 8 が優先）[ 5 ]
- 11/16 ・ 軸方向のみ以外の別の方向にも動けるクラッチ部材をもつもの（ F 1 6 D 1 1 / 0 2 ， F 1 6 D 1 1 / 0 8 が優先）[ 5 ]
- 13/00 摩擦クラッチ（同期装置 F 1 6 D 2 3 / 0 2 ；自動クラッチ F 1 6 D 4 1 / 0 0 ~ F 1 6 D 4 5 / 0 0 ；外部制御 F 1 6 D 4 8 / 0 0 ）
- 13/02 ・ クラッチに取付けられた部分が固定的に取付けられた部材に接触することによって，結合が切り離されるもの
- 13/04 ・ 連結されるべき軸の 1 方から少なくとも部分的に伝動される力によって作動または係合保持するための手段をもつもの（自動クラッチ F 1 6 D 4 3 / 0 0 ）
- 13/06 ・ ・ 軸方向のみ以外の別の方向にも動けるクラッチ部材をもつもの（ F 1 6 D 1 3 / 0 8 ， F 1 6 D 1 3 / 1 2 が優先）
- 13/08 ・ バンドの端部を作動する付属的なクラッチのあるなしにかかわらずに，ドラムまたはそれに類似するものを 1 巻き以上取り巻いておりかつ連結されるリンク部分から組み立てられ得る旋状のバンドまたはそれに相当する部材をもつもの（ F 1 6 D 1 3 / 0 2 が優先）
- 13/10 ・ ドラム，ホイールリムまたはそれに類似するものの外周面と共働するクラッチ部

材をもつもの（ F 1 6 D 1 3 / 0 2 ~ F 1 6 D 1 3 / 0 8 が優先）

- 13/12 ・ ドラムまたはそれに類似するものの内周面と共働する拡張できるバンドまたはコイルをもつもの（ F 1 6 D 1 3 / 0 2 が優先）
- 13/14 ・ ドラムまたはそれに類似するものの内周面と共働する外向きに動けるクラッチ部材をもつもの（ F 1 6 D 1 3 / 0 2 ， F 1 6 D 1 3 / 0 6 ， F 1 6 D 1 3 / 1 2 が優先）
- 13/16 ・ ・ 半径方向に動ける部分として形づくられたもの
- 13/18 ・ ・ 連結されたまたは別々に枢着された部分として形づくられたもの
- 13/20 ・ ドラムまたはホイールリムの内外両周面と共働するクラッチ部材をもつもの
- 13/22 ・ 軸方向に可動のクラッチ部材をもつもの
- 13/24 ・ ・ 円すい形の摩擦面をもつもの
- 13/26 ・ ・ ・ 特定のまたは各々の軸方向に可動な部材が軸方向に取付けられた部材に対してのみ押付けられるもの
- 13/28 ・ ・ ・ 作動スリーブまたはそれに相当する部材と加圧部材間の有効な力を増すための手段のあるもの
- 13/30 ・ ・ ・ ・ クラッチ圧力がスプリングのみによって与えられるもの
- 13/32 ・ ・ ・ 2 つ以上の軸方向に可動な部材が，一方から軸着部材の方向に圧力を加えられているもの
- 13/34 ・ ・ ・ 作動スリーブまたはそれに相当する部材と加圧部材間の有効な力を増すための手段のあるもの
- 13/36 ・ ・ ・ ・ クラッチ圧力がスプリングのみによって与えられるもの
- 13/38 ・ ・ 平らなクラッチ面をもつもの，例．ディスクをもつもの
- 13/40 ・ ・ ・ 特定のまたは各々の軸方向に可動な部材が軸方向に取付けられた部材に対してのみ押付けられるもの
- 13/42 ・ ・ ・ 作動スリーブまたはそれに相当する部材と加圧部材間の有効な力を増すための手段のあるもの
- 13/44 ・ ・ ・ ・ クラッチ圧力がスプリングのみによって与えられるもの
- 13/46 ・ ・ ・ 1 つが駆動側に取り付けられ他方が従動側に取り付けられている 2 つの軸方向に可動な部材が，一方から軸方向に取り付けられた部材の方向に押し付けられるもの
- 13/48 ・ ・ ・ 作動スリーブまたはそれに相当する部材と加圧部材間の有効な力を増すための手段のあるもの

13/50	・ ・ ・ ・ クラッチ圧力がスプリングのみによってあたえられるもの		合わせたシステム（同期装置 F 1 6 D 2 3 / 0 4 ; 自動クラッチ F 1 6 D 4 1 / 0 0 ~ F 1 6 D 4 5 / 0 0 ; 外部制御 F 1 6 D 4 8 / 0 0 )
13/52	・ ・ ・ 多板クラッチ		
13/54	・ ・ ・ ・ 作動スリーブまたはそれに相当する部材と加圧部材間の有効な力を増すための手段のあるもの	21/02	・ 3 つ以上のシャフトまたは他の伝動部材を異なった方法で相互に連結するためのもの
13/56	・ ・ ・ ・ クラッチ圧力がスプリングのみによって与えられるもの	21/04	・ ・ 多数の回転伝動部材, 例 . 多数の歯車, を支持する軸を有するものであって, 各々の伝動部材が, 軸と伝動部材のハブの間の 1 つまたは複数のクラッチ部材により軸に連結されうるもの
13/58	・ 細部		
13/60	・ ・ クラッチ要素（摩擦ライニングまたはその取り付け F 1 6 D 6 9 / 0 0 )	21/06	・ ・ 少なくとも 2 つの駆動軸または 2 つの従動軸が同心になっているもの
13/62	・ ・ ・ クラッチバンド; クラッチシュー; クラッチドラム（ブレーキバンド, ブレーキシュー, ブレーキドラム F 1 6 D 6 5 / 0 0 )	21/08	・ すべてのクラッチが結合された時だけ 2 つの軸を結合する連続して配置されたクラッチ（ F 1 6 D 1 3 / 0 8 , F 1 6 D 1 3 / 1 2 が優先）
13/64	・ ・ ・ クラッチ板; クラッチ薄板（ブレーキ板, ブレーキ薄板 F 1 6 D 6 5 / 1 2 )	23/00	機械的に作動されるクラッチであって 1 つの格別の形式に特定されないものの細部; クラッチの同期装置
13/66	・ ・ ・ ・ 円すい形のもの	23/02	・ 同期装置のためのもの（係合を容易にさせるためのクラッチ部材の相互係合部分の形状または取付け F 1 6 D 1 1 / 0 8 )
13/68	・ ・ ・ ・ 板または薄板の支持具への取り付け具	23/04	・ ・ 付属的な摩擦クラッチのあるもの
13/69	・ ・ ・ ・ 解放状態で薄板を拡開させるための装置	23/06	・ ・ ・ および同期作用する前にメインクラッチが結合されることを防ぐ妨害機構のあるもの
13/70	・ ・ 加圧部材, 例 . クラッチ板または薄板用の加圧板; 加圧部材の案内装置	23/08	・ ・ 同期作用に関するクラッチ部材を切り離すだけの妨害機構のあるもの（付属的な摩擦クラッチと結合されているもの F 1 6 D 2 3 / 0 6 )
13/71	・ ・ ・ クラッチ圧力がスプリングのみによって与えられるもの	23/10	・ ・ クラッチ部材が同じ速度で動いている時に自動的にクラッチが結合されるもの; 同期作用を表示するもの
13/72	・ ・ 冷却に関して特徴があるもの	23/12	・ 上記のようなクラッチの外部に配置された機械的なクラッチ作動機構（クラッチの結合に特徴をもつもの F 1 6 D 2 1 / 0 0 ; 同期作用に特徴をもつもの F 1 6 D 2 3 / 0 2 )
13/74	・ ・ 潤滑に関して特徴があるもの	23/14	・ ・ クラッチ作動スリーブ; クラッチ作動スリーブに直接連結された作動部材
13/75	・ ・ 調整に関して特徴があるもの, 例 . ゆるみ調整装置		
13/76	・ 特に他の伝動装置部材に組み込まれて用いられるもの, すなわち少なくとも 1 つのクラッチ部材が他の機能をもつもの, 例 . プーリーのディスクとなっているもの		
15/00	くさび作用のボールまたはローラをもつクラッチまたはその他のくさびとなる分離するクラッチ部材をもつクラッチ（フリーホイール, フリーホイールクラッチ F 1 6 D 4 1 / 0 0 ; 自動クラッチ F 1 6 D 4 1 / 0 0 ~ F 1 6 D 4 5 / 0 0 ; 外部制御 F 1 6 D 4 8 / 0 0 )		
17/00	部材の 1 つをその他の部材のまわりに配置するクラッチ部材の接触面の偏心によってのみ動力が伝えられるクラッチ（自動クラッチ F 1 6 D 4 1 / 0 0 ~ F 1 6 D 4 5 / 0 0 ; 外部制御 F 1 6 D 4 8 / 0 0 )		
19/00	機械的に作動されるクラッチ部材を有するもので他類に属しないクラッチ（自動クラッチ F 1 6 D 4 1 / 0 0 ~ F 1 6 D 4 5 / 0 0 ; 外部制御 F 1 6 D 4 8 / 0 0 )		
21/00	機械的に作動されるクラッチを複数個組み		

#### 非機械的に作動されるクラッチ [ 3 ]

25/00	流体で作動されるクラッチ（同期装置 F 1 6 D 2 3 / 0 2 ; 流体クラッチ F 1 6 D 3 1 / 0 0 ~ F 1 6 D 3 9 / 0 0 ; 自動クラッチ F 1 6 D 4 1 / 0 0 ~ F 1 6 D 4 5 / 0 0 ; 外部制御 F 1 6 D 4 8 / 0 0 )
25/02	・ 連結されるべき軸の一方から少なくとも部分的に伝動される力によって作動または係合維持するための手段をもつもの

## F 1 6 D

- |  |   |
|--|---|
| <p>25/04 ・流体が弾性クラッチ部材，例．隔膜状装置または気体チューブ，に作用するもの（F 1 6 D 2 5 / 0 2 が優先；気体チューブを用いた継ぎ手 F 1 6 D 3 / 8 2 ）</p> <p>25/06 ・流体がクラッチに組み込まれたピストンに作用するもの（F 1 6 D 2 5 / 0 2 が優先）</p> <p>25/061 ・・中間結合をするクラッチ部材をもつクラッチ</p> <p>25/062 ・・摩擦面をもつクラッチ</p> <p>25/063 ・・・軸方向に動くだけのクラッチ部材をもつもの</p> <p>25/0632 ・・・円すい形の摩擦表面をもつもの，例．コーンクラッチ [ 5 ]</p> <p>25/0635 ・・・・平らな摩擦面をもつもの，例．ディスク [ 5 ]</p> <p>25/0638 ・・・・・2 つ以上のディスクをもつもの，例．多板 [ 5 ]</p> <p>25/064 ・・・・摩擦面がみぞになっているもの</p> <p>25/065 ・・・少なくとも半径方向の成分をもつ運動をするクラッチ部材をもつもの</p> <p>25/08 ・クラッチ部材と一緒に回転しない流体作用をする部材をもつもの（F 1 6 D 2 5 / 0 2 が優先）</p> <p>25/10 ・複数の流体で作動されるクラッチを有するクラッチシステム</p> <p>25/12 ・前記形式の 1 つに特定されない細部</p> <p>27/00 磁氣的に作動されるクラッチ；制御または制御のための電気回路（同期装置 F 1 6 D 2 3 / 0 2 ；磁化性粒子を有するクラッチ F 1 6 D 3 7 / 0 2 ；自動クラッチ F 1 6 D 4 1 / 0 0 ~ F 1 6 D 4 5 / 0 0 ；外部制御用回路 F 1 6 D 4 8 / 0 0 ）[ 2 ]</p> <p>27/01 ・永久磁石をもつもの</p> <p>27/02 ・クラッチに組み込まれた電磁石をもつもの，すなわち集電環をもつもの</p> <p>27/04 ・・軸方向に移動可能な摩擦面をもつもの</p> <p>27/06 ・・・磁束内に設けられた摩擦面をもつもの</p> <p>27/07 ・・・・クラッチ板またはクラッチ片の構造上の特徴</p> <p>27/08 ・・・磁束外に設けられた摩擦面をもつもの</p> <p>27/09 ・・相互に係合するジョーまたは歯をもつもの</p> <p>27/10 ・クラッチ部材とは一体回転しない電磁石をもつもの，すなわち集電環をもたないもの</p> <p>27/102 ・・半径方向に動くクラッチ部材をもつもの（F 1 6 D 2 7 / 1 0 5 が優先）[ 5 ]</p> <p>27/105 ・・円筒形の継ぎ手表面と協働するら旋状のバンドまたはそれに相当する部材をもつもの [ 5 ]</p> | <p>27/108 ・・軸方向に動くクラッチ部材をもつもの [ 5 ]</p> <p>27/11 ・・・円すい形の摩擦面をもつもの，例．コーンクラッチ [ 5 ]</p> <p>27/112 ・・・平らな摩擦面をもつもの，例．ディスク [ 5 ]</p> <p>27/115 ・・・・2 つ以上のディスクをもつもの，例．多板 [ 5 ]</p> <p>27/118 ・・相互にかみ合うジョーまたは歯をもつもの [ 5 ]</p> <p>27/12 ・電磁的に作動させられる複数のクラッチをもつクラッチシステム</p> <p>27/14 ・細部</p> <p>28/00 電氣的に作動されるクラッチ（同期装置 F 1 6 D 2 3 / 0 2 ；電磁石を使って直接作動されるクラッチ F 1 6 D 2 7 / 0 0 ；自動クラッチ F 1 6 D 4 1 / 0 0 ~ F 1 6 D 4 5 / 0 0 ；外部制御 F 1 6 D 4 8 / 0 0 ）[ 6 ]</p> <p>29/00 流体作動と磁気作動の両方，または流体作動と電気作動の両方を含んだクラッチとクラッチシステム [ 6 ]</p> <p><b>動力伝達手段として流体または半流体をもつ継手またはクラッチ</b></p> <p>31/00 容積型すなわち回転に応じた規定量の流体が通過するポンプ群をもつ流体継ぎ手または流体クラッチ</p> <p>31/02 ・ピストンポンプまたはプランジャポンプを用いるもの</p> <p>31/04 ・ギヤポンプを用いるもの</p> <p>31/06 ・上記以外のタイプのポンプを用いるもの</p> <p>31/08 ・スリップの制御</p> <p>33/00 流体動力学型の回転式流体継ぎ手またはクラッチ</p> <p>33/02 ・作動回路内の流体の流れの変化により制御され，他方この回路が完全に充滿されているもの</p> <p>33/04 ・・翼の位置を変えることによるもの</p> <p>33/06 ・作動回路内の流体の量を変化させることによって制御されるもの</p> <p>33/08 ・・遠隔操作されまたはされない流体継ぎ手に組み込まれた装置によるもの</p> <p>33/10 ・・・制御可能な供給および排出開口からなるもの</p> <p>33/12 ・・・自動的に作動する弁によって自動的に制御されるもの</p> <p>33/14 ・・・移動可能または調整可能な流体受けからなるもの</p> <p>33/16 ・・継手またはクラッチの外部に設けられた手段によるもの</p> <p>33/18 ・細部</p> <p>33/20 ・・機能に関するホイール，翼または通路</p> |
|--|---|

	の形状	41/10	・ ・ ・ 自動逆転装置をもつもの
35/00	おもに流体の粘性によってクラッチ作用が行なわれる流体クラッチ ( F 1 6 D 3 7 / 0 0 が優先 )	41/12	・ 歯, 歯部または同様な要素と協働する蝶番式の爪をもつもの ( F 1 6 D 4 1 / 0 2 , F 1 6 D 4 1 / 2 4 が優先 )
35/02	・ 回転作動室および回転貯留室をもつもの, 例 . 1 つの継ぎ手部内にもつもの [ 5 ]	41/14	・ ・ 爪の有効行程が調節できるもの
37/00	微粒子からなる媒体によって動力の伝達が行なわれる, 例 . 遠心的に速度に応答する, クラッチ	41/16	・ ・ 作動が可逆のもの
37/02	・ 微粒子が磁化できるもの	41/18	・ 蝶番式でない戻り止めをもつもの ( F 1 6 D 4 1 / 0 2 , F 1 6 D 4 1 / 2 4 が優先 )
39/00	グループ F 1 6 D 3 1 / 0 0 ~ F 1 6 D 3 7 / 0 0 の 2 つまたはそれ以上からなる軸継ぎ手の組み合わせ	41/20	・ 拡張または収縮可能な締めつけリングまたはバンドをもつもの ( F 1 6 D 4 1 / 0 2 , F 1 6 D 4 1 / 2 4 が優先 )
<u>フリーホイールまたはフリーホイールクラッチ, 自動クラッチ</u>		41/22	・ 作動部材間のから動きの結果として軸方向に動かされるクラッチリングまたはディスクをもつもの ( F 1 6 D 4 1 / 0 2 , F 1 6 D 4 1 / 2 4 が優先 )
注		41/24	・ 特に自転車に適用したもの
グループ 3 1 / 0 0 から 3 9 / 0 0 はグループ 4 1 / 0 0 から 4 5 / 0 0 に優先する。[ 2 0 0 9 . 0 1 ]		41/26	・ ・ フリーホイール作用を変えるための構成をもつもの
41/00	フリーホイールまたはフリーホイールクラッチ ( 逆踏みにより制御される自転車用制動機 B 6 2 L 5 / 0 0 )	41/28	・ ・ 中間のくさび作用をする連結部材をもつもの
41/02	・ フリーホイールのまたはフリーホイールクラッチの一部または, フリーホイールにまたはフリーホイールクラッチに保持される部分と, 固定装置との接触により切離されるもの	41/30	・ ・ 歯, 歯部またはそれと同様な要素と協働する蝶番式の爪をもつもの
41/04	・ 駆動部材と被駆動部材を鎖錠させるためのクラッチをもつもの ( F 1 6 D 4 1 / 0 2 , F 1 6 D 4 1 / 2 4 が優先 )	41/32	・ ・ 蝶番式に動かない戻り止めをもつもの
41/06	・ 内面および外面間のくさび作用をする中間連続部材をもつもの ( F 1 6 D 4 1 / 0 2 , F 1 6 D 4 1 / 2 4 が優先 )	41/34	・ ・ 拡張または収縮可能な締め付けリングまたはバンドをもつもの
41/061	・ ・ 軸構成部品を有し, 運動によってくさび作用をする中間部材 [ 6 ]	41/36	・ ・ 作動部材間のから動きの結果として軸方向に動かされるクラッチ用のリングまたはディスクをもつもの
41/063	・ ・ 枢軸で旋回や回転をしないで, 内面と外面に沿って動くことでくさび作用をする中間部材, 例 . すべりくさび ( F 1 6 D 4 1 / 0 6 1 が優先 ) [ 6 ]	43/00	内部制御の自動クラッチ ( フリーホイールまたはフリーホイールクラッチ F 1 6 D 4 1 / 0 0 ; クラッチの外部制御 F 1 6 D 4 8 / 0 0 ) [ 6 ]
41/064	・ ・ 転がることでくさび作用をなし, 円形断面をもつ中間部材, 例 . ボール ( F 1 6 D 4 1 / 0 6 1 が優先 ) [ 6 ]	43/02	・ すべて機械的に作動させられるもの
41/066	・ ・ ・ すべての部材が同じ大きさであり, 2 つの表面のうち一方のみが円筒状のもの [ 6 ]	43/04	・ ・ 角速度によって制御されるもの ( F 1 6 D 4 3 / 2 4 が優先 ; 微粒子からなる媒体によって動力が伝達されるクラッチ F 1 6 D 3 7 / 0 0 )
41/067	・ ・ ・ ・ そして回転軸を取り囲む別個のケーシングにより分散される部材 [ 6 ]	43/06	・ ・ ・ 軸方向に移動可能な加圧リングまたはそれと同様のものを作動させるための遠心重錘をもつもの
41/069	・ ・ 枢軸旋回または揺れることでくさび作用をする中間部材, 例 . 輪止め ( F 1 6 D 4 1 / 0 6 1 が優先 ) [ 6 ]	43/08	・ ・ ・ ・ 加圧リングが摩擦板, 円すい体またはそれと同様の軸方向移動可能な摩擦面を作動させるもの
41/07	・ ・ ・ 2 つの円筒面の間にあるもの [ 6 ]	43/09	・ ・ ・ ・ ・ その中で遠心重錘の支持体が停止され得るもの
41/08	・ ・ フリーホイール作用を変えるための構成をもつもの	43/10	・ ・ ・ ・ ・ 遠心重錘が加圧リングに直接作用し, 加圧リングのための他の作動機構が設けられていないもの
		43/12	・ ・ ・ ・ ・ 遠心重錘が作動機構に作用するかまたは作動機構の一部を形成し, その作動機構により加圧リングも重錘とは無関係に作動され得るもの

## F 1 6 D

- 43/14 ・ ・ ・ 少なくとも半径方向の成分をもつ方向にクラッチ部材に直接作動させる遠心重錘をもつもの；それ自身がクラッチ部材である遠心重錘をもつもの
- 43/16 ・ ・ ・ 相互に係合する部分を有するクラッチ部材をもつもの
- 43/18 ・ ・ ・ 摩擦係合部材をもつもの
- 43/20 ・ ・ トルクによって制御されるもの，例．過負荷防止クラッチ，トルクによって係合圧力を変えるための手段をもつすべりクラッチ
- 43/202 ・ ・ ・ ラチェット形式のもの（ラチェット形式のすべり継ぎ手 F 1 6 D 7 / 0 4 ） [ 5 ]
- 43/204 ・ ・ ・ 中間ボールまたはローラをもつもの [ 5 ]
- 43/206 ・ ・ ・ ・ 係合と非係合の間に軸方向に動くもの [ 5 ]
- 43/208 ・ ・ ・ ・ 係合と非係合の間に半径方向に動くもの [ 5 ]
- 43/21 ・ ・ ・ 摩擦部材をもつもの
- 43/22 ・ ・ 速度およびトルクの両方によって制御されるもの
- 43/24 ・ ・ 角速度の加速または減速によって制御されるもの
- 43/25 ・ ・ 熱応答要素によって制御されるもの
- 43/26 ・ ・ 一定の角度位置で作用するものまたは一定数の回転後に係合を断つもの（静的接合手段により作動するもの F 1 6 D 1 1 / 0 2 , F 1 6 D 1 3 / 0 2 , F 1 6 D 1 5 / 0 0 ）
- 43/28 ・ 流体圧力によって作動させられるもの
- 43/284 ・ ・ 角速度によって制御されるもの
- 43/286 ・ ・ トルクによって制御されるもの
- 43/30 ・ 複数の自動クラッチからなるシステム
- 45/00 自動クラッチと組み合わせられたフリーホイールまたはフリーホイールクラッチ
- 47/00 グループの次の組の少なくとも 2 つの形式を組み合わせたクラッチシステム，またはクラッチと継ぎ手のシステム：F 1 6 D 1 / 0 0 ~ F 1 6 D 9 / 0 0 , F 1 6 D 1 1 / 0 0 ~ F 1 6 D 2 3 / 0 0 , F 1 6 D 2 5 / 0 0 ~ F 1 6 D 2 9 / 0 0 , F 1 6 D 3 1 / 0 0 ~ F 1 6 D 3 9 / 0 0 , F 1 6 D 4 1 / 0 0 ~ F 1 6 D 4 5 / 0 0 （フリーホイールの駆動部材と従動部材を鎖錠するためのクラッチと組み合わせられたフリーホイール F 1 6 D 4 1 / 0 4 , F 1 6 D 4 1 / 2 6 ） [ 2 0 0 6 . 0 1 ]
- 47/02 ・ その内の少なくとも 1 つが継ぎ手であるもの [ 2 0 0 6 . 0 1 ]
- 47/04 ・ その内の少なくとも 1 つがフリーホイ-

ルであるもの（F 1 6 D 4 7 / 0 2 , F 1 6 D 4 7 / 0 6 が優先）

- 47/06 ・ その内の少なくとも 1 つが動力伝達手段としての流体または半流体または半流体をもつクラッチであるもの

48/00 クラッチの外部制御 [ 6 ]

### 注

このグループは作動を包含しない。それはグループ 1 1 / 0 0 から 2 9 / 0 0 に包含する。 [ 6 ]

- 48/02 ・ 流体圧力による制御 [ 6 ]
- 48/04 ・ ・ 助勢装置を備えるもの [ 6 ]
- 48/06 ・ 電氣的または電子的手段による制御，例．流体圧力の制御 [ 6 ]
- 48/08 ・ ・ スタート時にクラッチを調節するもの [ 6 ]
- 48/10 ・ ・ 意図しない，または危険な係合を防ぐもの [ 6 ]
- 48/12 ・ ・ 駆動軸間のトルク配分の制御するもの [ 6 ]

## ブレーキ

- 49/00 ドラム，ホイールリム，またはそれに類似するものの外周と協働するブレーキ部材をもつブレーキ
- 49/02 ・ バンドまたは締め付け部材の張力によってブレーキ力を増大させるまたは増大させない 1 回以上巻かれたら旋状のバンドまたはコイルとして形づくられたもの
- 49/04 ・ ・ 機械的に作動させられるもの
- 49/06 ・ ・ 流体的に作動させられるもの
- 49/08 ・ 約 3 6 0 ° にわたって巻かれたバンドとして形づくられているもの
- 49/10 ・ ・ 機械的に作動させられるもの（自動締め付け F 1 6 D 4 9 / 2 0 ）
- 49/12 ・ ・ 流体的に作動させられるもの
- 49/14 ・ 流体圧の変化によって作動させられる流体の充満した可とう部材として形づくられているもの
- 49/16 ・ 2 つのブレーキ片をもつブレーキ（自動締め付け F 1 6 D 4 9 / 2 0 ）
- 49/18 ・ 3 つまたはそれ以上のブレーキ片をもつブレーキ（自動締め付け F 1 6 D 4 9 / 2 0 ）
- 49/20 ・ 自動締め付けブレーキ（1 回以上巻かれたら旋状のバンドまたはコイルをもつもの F 1 6 D 4 9 / 0 2 ）
- 49/22 ・ ・ ブレーキ作用を開始または増大させる補助的な摩擦部材をもつもの
- 51/00 ドラムまたはそれに類似するものの内周面と協働して外向に動くブレーキ部材をもつブレーキ
- 51/02 ・ 1 つまたはそれ以上の円周のバンドとして形づけられたもの



51/04	・ 機械的に作動させられるもの		
51/06	・ 流体的に作動させられるもの	55/00	軸方向に加圧されるほぼ放射状のブレーキ面をもつブレーキ、例・ディスクブレーキ
51/08	・ 膨張可能な流体が充満した可とう部材として形づくられているもの	55/02	・ 軸方向に配設された回転部材に押し付けられる軸方向に可動なディスクまたはパッドをもつもの
51/10	・ 半径方向にのみ可動なブレーキシューとして形づくられているもの	55/04	・ ディスクまたはパッドをドラムまたはシリンダの放射壁に対して互いに離脱させることによるもの
51/12	・ 機械的に作動させられるもの	55/06	・ 自動締め付け作用をしないもの
51/14	・ 流体的に作動させられるもの	55/08	・ 機械的に作動させられるブレーキ
51/16	・ 固定軸またはほぼ固定状態の軸に枢軸されたブレーキシューとして形づくられているもの（自動締め付け F 1 6 D 5 1 / 4 6 ）	55/10	・ ブレーキ内またはブレーキ上に備えられた流体圧装置によって作動させられるブレーキ
51/18	・ 2 つのブレーキシューをもつもの	55/12	・ ブレーキと同軸の膨張可能な流体を充満した可とう性部材からなるもの
51/20	・ 枢軸点に対して反対方向に拡張するもの	55/14	・ 自動締め付け作用をもつもの、例・ら旋状の面またはボールと傾斜面によるもの
51/22	・ 機械的に作動させられるもの	55/15	・ ブレーキバンドまたはブレーキシューによって開始されるもの
51/24	・ 流体的に作動させられるもの	55/16	・ 機械的に作動させられるブレーキ
51/26	・ 枢軸点から同方向に両方が拡張するもの	55/18	・ ブレーキ内またはブレーキ上に備えられた流体圧装置によって作動させられるブレーキ
51/28	・ 機械的に作動させられるもの	55/20	・ ブレーキと同軸の膨張可能な流体を充満した可とう部材からなるもの
51/30	・ 流体的に作動させられるもの	55/22	・ 2 つの可動なブレーキ部材、例・可動なブレーキディスクまたはブレーキパッドの間で軸上に配設された回転するディスクを締め付けることによるもの [ 5 ]
51/32	・ 3 つまたはそれ以上のブレーキシューをもつもの	55/224	・ ブレーキ部材に協働する部材をもつもの [ 5 ]
51/34	・ 枢軸点と反対の方向に拡張するもの	55/225	・ ブレーキ部材がブレーキパッドであるもの [ 5 ]
51/36	・ 機械的に作動させられるもの	55/2255	・ そのなかで作動する部材が枢軸されているもの [ 5 ]
51/38	・ 流体的に作動させられるもの	55/226	・ そのなかで作動する部材が軸方向に動かされるもの [ 5 ]
51/40	・ 枢軸点から同方向に全部が拡張するもの	55/2265	・ 軸方向の動きが 1 つまたはそれ以上のピンにより案内されるもの [ 5 ]
51/42	・ 機械的に作動させられるもの	55/227	・ 2 つのピンにより案内されるもの [ 5 ]
51/44	・ 流体的に作動させられるもの	55/228	・ それぞれの側に単独に作動する部材をもつもの
51/46	・ 枢軸されたブレーキシューをもつ自動締め付けブレーキ	55/24	・ 軸方向に配設された部材に一方から押し付けられる軸方向へ可動な複数のディスク、薄板またはパッドをもつもの
51/48	・ 接続されたまたは直接相互に作用する 2 つのブレーキシューをもつもの	55/26	・ 自動締め付け作用をもたないもの
51/50	・ 機械的に作動させられるもの	55/28	・ 1 個の回転するディスクをもつもの
51/52	・ 流体的に作動させられるもの	55/30	・ 機械的に作動させられるもの
51/54	・ 3 つ以上のブレーキシューをもち少なくともその内の 2 つが接続されまたは直接相互に作用するもの	55/31	・ 中間のレバー装置によるもの
51/56	・ 機械的に作動させられるもの	55/32	・ ブレーキ内またはブレーキ上に設
51/58	・ 流体的に作動させられるもの		
51/60	・ ブレーキシューのくさび作用をもつもの、例・シューが静止部分とブレーキドラムとの間にくさびとして入り込むもの		
51/62	・ 機械的に作動させられるもの		
51/64	・ 流体的に作動させられるもの		
51/66	・ 被作動ブレーキシューが移動しかつその移動により別のブレーキシューを作動させるための部材に係合するもの		
51/68	・ 機械的に作動させられるもの		
51/70	・ 流体的に作動させられるもの		
53/00	ドラム、ホイールリムまたはそれに類似したものの内外両周面と協働するブレーキ部		

	けられた流体圧装置によって作動させられるもの	65/09	・・・そのためのピボットまたは支持部材 [ 2 ]
55/33	・・・中間のレバー装置によるもの	65/092	・・・軸方向に係合するブレーキ，例．ディスクブレーキのためのもの [ 5 ]
55/34	・・・ブレーキと同軸の膨張可能な流体を充填した可とう部材からなるもの	65/095	・・・そのための枢軸または支持部材 [ 5 ]
55/36	・・・互いに重ね合わせて配設された複数の回転するディスクをもつブレーキ	65/097	・・・パッドと支持部材の間に入れた弾性手段 [ 5 ]
55/38	・・・機械的に作動させられるもの	65/10	・・・内面または外面に係合するブレーキ用ドラム
55/39	・・・中間のレバー装置によるもの	65/12	・・・ディスク；ディスクブレーキ用のドラム
55/40	・・・ブレーキ内またはブレーキ上に設けられた流体圧装置によって作動させられるもの	65/14	・・・ブレーキ用の作動機構；定められた位置で作用を起こすための手段（制動制御方式，その部品，B 6 0 T）
55/41	・・・中間のレバー装置によるもの	注 このグループにおいては，ブレーキ作動機構に関するインデキシングコード F 1 6 D 1 2 1 / 0 0 ~ F 1 6 D 1 3 1 / 0 0 を追加する。[ 2 0 1 2 . 0 1 ]	
55/42	・・・ブレーキと同軸の膨張可能な流体の充填した可とう部材からなるもの		
55/44	・・・中心板およびその中心板に同心的に設けられたリング状板の両方とからなる回転部分をもつもの	65/16	・・・ブレーキ内またはブレーキ上に配置されたもの
55/46	・・・自動締め付け作用をもつもの	65/18	・・・部材を共に引き寄せることに適合されたもの
55/48	・・・自動締め付け作用を起させるため支持点に関して少し回転可能なディスクまたはパッド	65/22	・・・部材を離れるように押すことに適合されたもの
55/50	・・・自動締め付け作用を起こす異なったタイプでも良い摩擦部材をもつもの	65/28	・・・ブレーキから離れて配置されたもの
57/00	液体抵抗式ブレーキ；気体抵抗式ブレーキ	65/38	・・・ゆるみ調節装置
57/02	・・・流体によって制動される翼または類似の部材をもつもの	65/40	・・・機械的なもの
57/04	・・・方向付けられた流れを起こす翼をもつもの，例．フィッティング形	65/42	・・・自動でないもの
57/06	・・・循環を絞ることによって制動作用を生じさせる流体を循環させるポンプからなるもの	65/44	・・・直接に直線的な調節によるもの（F 1 6 D 6 5 / 4 6 ， F 1 6 D 6 5 / 4 8 が優先）
59/00	自動ブレーキ，例．規定速度で作用状態になるもの	65/46	・・・ねじ山およびナットをもつもの
59/02	・・・ばねで付勢されそして機械的，流体または電磁手段によって離脱されるもの	65/48	・・・偏心したまたはらせん状のものをもつもの
61/00	吸収エネルギーを利用する手段をもつブレーキ（F 1 6 D 5 7 / 0 0 が優先）	65/50	・・・ブレーキ制御系の 2 つの同心的な部分の角度調節のためのもの
63/00	他に規定されないブレーキ；グループ F 1 6 D 4 9 / 0 0 ~ F 1 6 D 6 1 / 0 0 の 2 つ以上のグループの形式を組み合わせるブレーキ（自動締め付けのための補助部材をもつブレーキ F 1 6 D 4 9 / 2 2 ， F 1 6 D 5 1 / 6 6 ， F 1 6 D 5 5 / 5 0 ）	65/52	・・・過度の遊びを調節するための 1 つの方向に自動のもの
65/00	ブレーキの部品または細部	65/54	・・・直接に直線的な調節によるもの（F 1 6 D 6 5 / 5 6 ， F 1 6 D 6 5 / 5 8 が優先）
65/02	・・・ブレーキ部材；その装備（摩擦ライニングまたはその取り付け F 1 6 D 6 9 / 0 0 ）	65/56	・・・ねじ山およびナットをもつもの
65/04	・・・バンド，シューまたはパッド，そのための枢軸または支持部材 [ 5 ]	65/58	・・・偏心したまたはらせん状のものをもつもの
65/06	・・・外面に係合するブレーキ	65/60	・・・ブレーキ制御系の 2 つの同心的な部分の角度調節のためのもの
65/08	・・・内面に係合するブレーキ	65/62	・・・過度の遊びと遊び不足を調節するための両方向に自動のもの
		65/64	・・・直接に直線的な調節によるもの（F 1 6 D 6 5 / 6 6 ， F 1 6 D 6 5 / 6 8 が優先）
		65/66	・・・ねじ山およびナットをもつもの
		65/68	・・・偏心したまたはらせん状のものをもつもの

	つもの		もの、例・液体圧用 [ 2 0 1 2 . 0 1 ]
65/70	・ ・ ・ ブレーキ制御系の 2 つの同心的な部分の角度調節のためのもの	121/06	・ ・ ・ ネガティブ作動 [ 2 0 1 2 . 0 1 ]
65/72	・ ・ 流体圧によるもの	121/08	・ ・ 膜型のアクチュエータに作用するもの、例・気体圧用 [ 2 0 1 2 . 0 1 ]
65/74	・ ・ ・ 1 つの方向に自動のもの	121/10	・ ・ ・ ネガティブ作動 [ 2 0 1 2 . 0 1 ]
65/76	・ ・ ・ 両方向に自動のもの	121/12	・ ・ F 1 6 D 1 2 1 / 0 4 ~ F 1 6 D 1 2 1 / 1 0 に含まれないネガティブ作動 [ 2 0 1 2 . 0 1 ]
65/78	・ 冷却に関して特徴があるもの	121/14	・ 作動源が機械的なもの [ 2 0 1 2 . 0 1 ]
65/80	・ ・ 外面で係合するブレーキ用のもの	121/16	・ ・ ネガティブ作動 [ 2 0 1 2 . 0 1 ]
65/807	・ ・ ・ 開放冷却方式をもつもの、例・空気により冷却されるもの [ 2 ]	121/18	・ 作動源が電磁気力であるもの [ 2 0 1 2 . 0 1 ]
65/813	・ ・ ・ 閉鎖冷却方式をもつもの [ 2 ]	121/20	・ ・ 電磁力 [ 2 0 1 2 . 0 1 ]
65/82	・ ・ 内面で係合するブレーキ用のもの	121/22	・ ・ ・ ネガティブ作動 [ 2 0 1 2 . 0 1 ]
65/827	・ ・ ・ 開放冷却方式をもつもの、例・空気により冷却されるもの [ 2 ]	121/24	・ ・ 電動機 [ 2 0 1 2 . 0 1 ]
65/833	・ ・ ・ 閉鎖冷却方式をもつもの [ 2 ]	121/26	・ ・ ・ ネガティブ作動 [ 2 0 1 2 . 0 1 ]
65/84	・ ・ ディスクブレーキ用のもの	121/28	・ ・ 電歪又は磁歪要素、例・圧電素子 [ 2 0 1 2 . 0 1 ]
65/847	・ ・ ・ 開放冷却方式をもつもの、例・空気により冷却されるもの [ 2 ]	121/30	・ ・ ・ ネガティブ作動 [ 2 0 1 2 . 0 1 ]
65/853	・ ・ ・ 閉鎖冷却方式をもつもの [ 2 ]	121/32	・ 形状記憶要素 [ 2 0 1 2 . 0 1 ]
66/00	ブレーキの作動状態、例・摩耗または温度、を監視する装置	121/34	・ ・ ネガティブ作動 [ 2 0 1 2 . 0 1 ]
66/02	・ 摩耗を指示するための装置	123/00	複数作動源の組み合わせ [ 2 0 1 2 . 0 1 ]
67/00	継手およびブレーキの組み合わせ；クラッチおよびブレーキの組み合わせ（ F 1 6 D 7 1 / 0 0 が優先；車両の、制動方式及びドライバインクラッチの関連制御 B 6 0 W 1 0 / 0 2 , B 6 0 W 1 0 / 1 8 ） [ 2 ]	注 このグループを付与する場合は、作動源の種類ごとにグループ F 1 6 D 1 2 1 / 0 0 の適切なサブグループを付与しなければならない。 [ 2 0 1 2 . 0 1 ]	
67/02	・ クラッチおよびブレーキの組み合わせ	125/00	ブレーキ作動機構中の構成要素 [ 2 0 1 2 . 0 1 ]
67/04	・ ・ 液体により作動されるもの	125/02	・ 流体圧によるもの [ 2 0 1 2 . 0 1 ]
67/06	・ ・ 電磁的に作動されるもの	125/04	・ ・ シリンダ [ 2 0 1 2 . 0 1 ]
69/00	摩擦ライニング；その取り付け；共同的に作用する摩擦材または摩擦面の選択（ブレーキ部材 F 1 6 D 6 5 / 0 2 ）	125/06	・ ・ ピストン [ 2 0 1 2 . 0 1 ]
69/02	・ ライニングの構成物 [ 2 0 0 6 . 0 1 ]	125/08	・ ・ シール、例・ピストンシール [ 2 0 1 2 . 0 1 ]
69/04	・ ライニングの取り付け	125/10	・ ・ 入力側と出力側で異なる断面積のピストンを使って圧力を変えるもの [ 2 0 1 2 . 0 1 ]
71/00	部材を定められた位置で停止させるための機構（クラッチと結びついたものまたはクラッチを制御するもの F 1 6 D 4 3 / 2 6 ；定められた位置でブレーキ作用をさせるための手段 F 1 6 D 6 5 / 1 4 ）	125/12	・ ・ 膜型またはダイヤフラム型 [ 2 0 1 2 . 0 1 ]
71/02	・ 最終的な動作を起こす補助手段を含むもの	125/14	・ ・ 流体が充填された可とう性部材、例・ゴムチューブ [ 2 0 1 2 . 0 1 ]
71/04	・ 複数の位置の間の選択を可能にするもの（ F 1 6 D 7 1 / 0 2 が優先）	125/16	・ ・ プリーダ又は流体供給のためのもの [ 2 0 1 2 . 0 1 ]
<u>ブレーキ作動機構に関するサブグループ F 1 6 D 6 5 / 1 4 ~ F 1 6 D 6 5 / 2 8 についてのインデキシングスキーム [ 2 0 1 2 . 0 1 ]</u>		125/18	・ 機械的なもの [ 2 0 1 2 . 0 1 ]
121/00	ブレーキ作動源の種類 [ 2 0 1 2 . 0 1 ]	125/20	・ ・ 回転 - 直線運動間の変換 [ 2 0 1 2 . 0 1 ]
121/02	・ 作動源が流体圧によるもの [ 2 0 1 2 . 0 1 ]	125/22	・ ・ ・ 直線運動の方向と回転運動の回転軸方向とが一致しないもの [ 2 0 1 2 . 0 1 ]
121/04	・ ・ ピストン型アクチュエータに作用する	125/24	・ ・ ・ ラックアンドピニオン [ 2 0 1 2 . 0 1 ]
		125/26	・ ・ ・ ・ クランク [ 2 0 1 2 . 0 1 ]
		125/28	・ ・ ・ ・ カム；カム付きのレバー [ 2 0 1 2 . 0 1 ]

## F 1 6 D

- 125/30 ・・・・複数のカムフォロアを用いるカム，例．Sカム [ 2 0 1 2 . 0 1 ]
- 125/32 ・・・・1つのカムフォロアを用いるカム [ 2 0 1 2 . 0 1 ]
- 125/34 ・・・・直線運動の方向と回転運動の回転軸方向とが一致するもの [ 2 0 1 2 . 0 1 ]
- 125/36 ・・・・螺旋カム；ボールランプ [ 2 0 1 2 . 0 1 ]
- 125/38 ・・・・ロータの軸中心に同心的に、複数のカムまたはボールランプを配置したもの [ 2 0 1 2 . 0 1 ]
- 125/40 ・・・・ねじ送り機構 [ 2 0 1 2 . 0 1 ]
- 125/42 ・・・・ラックとウォームギア [ 2 0 1 2 . 0 1 ]
- 125/44 ・・・・回転運動同士の伝達 [ 2 0 1 2 . 0 1 ]
- 125/46 ・・・・相互に係合する部材間の回転運動伝達 [ 2 0 1 2 . 0 1 ]
- 125/48 ・・・・平行かつ固定された軸間の伝達，例．平歯車 [ 2 0 1 2 . 0 1 ]
- 125/50 ・・・・平行かつ固定されていない軸間の伝達，例．遊星歯車 [ 2 0 1 2 . 0 1 ]
- 125/52 ・・・・平行でなく、かつ固定されている軸間の伝達，例．ウォームとベベルギア [ 2 0 1 2 . 0 1 ]
- 125/54 ・・・・平行でなく、かつ固定されていない軸間の伝達 [ 2 0 1 2 . 0 1 ]
- 125/56 ・・・・トルクを直接伝達するシャフト [ 2 0 1 2 . 0 1 ]
- 125/58 ・・・・直線運動同士の伝達 [ 2 0 1 2 . 0 1 ]
- 125/60 ・・・・ケーブルまたはチェーン，例．ボーンケーブル [ 2 0 1 2 . 0 1 ]
- 125/62 ・・・・位置固定するためのもの，例．ケーブル端のアタッチメント [ 2 0 1 2 . 0 1 ]
- 125/64 ・・・・レバー [ 2 0 1 2 . 0 1 ]
- 125/66 ・・・・楔 [ 2 0 1 2 . 0 1 ]
- 125/68 ・・・・てこに関連する機構，例．力の比率の変化を伴うトルク機構 [ 2 0 1 2 . 0 1 ]
- 125/70 ・・・・ロッド [ 2 0 1 2 . 0 1 ]
- 127/00 補助的な機構 [ 2 0 1 2 . 0 1 ]
- 127/02 ・解除機構 [ 2 0 1 2 . 0 1 ]
- 127/04 ・・・・手動によるもの [ 2 0 1 2 . 0 1 ]
- 127/06 ・ロック機構，例．ブレーキ作動機構，解除機構または作動力伝達機構をロックするもの [ 2 0 1 2 . 0 1 ]
- 127/08 ・自己倍力する，またはその逆の機構 [ 2 0 1 2 . 0 1 ]
- 127/10 ・・・・楔要素を有するもの [ 2 0 1 2 . 0 1 ]
- 127/12 ・・・・追加的な摩擦要素を有するもの [ 2 0 1 2 . 0 1 ]
- 129/00 補助的な機構の作動源の種類 [ 2 0 1 2 . 0 1 ]
- 129/02 ・その作動源が流体圧によるもの [ 2 0 1 2 . 0 1 ]
- 129/04 ・その作動源が機械的なもの [ 2 0 1 2 . 0 1 ]
- 129/06 ・その作動源が電磁気力であるもの [ 2 0 1 2 . 0 1 ]
- 129/08 ・・・・電磁力 [ 2 0 1 2 . 0 1 ]
- 129/10 ・・・・電動機 [ 2 0 1 2 . 0 1 ]
- 129/12 ・・・・電歪又は磁歪要素，例．圧電素子 [ 2 0 1 2 . 0 1 ]
- 129/14 ・その作動源が形状記憶要素であるもの [ 2 0 1 2 . 0 1 ]
- 131/00 ブレーキ作動機構またはその要素の全体的な配置，例．モジュール構造 [ 2 0 1 2 . 0 1 ]
- 131/02 ・コントローラの配置 [ 2 0 1 2 . 0 1 ]